

マイクロコンピュータ自動垂直式熱量計 固体燃料発熱量分析装置

商品番号: KT-TE1



前書き

高精度分析ラボ向けに設計されたこのマイクロコンピュータ自動垂直式熱量計は、固体燃料の総発熱量を正確に測定します。酸素ポンベの自動シーケンス制御、0.0001Kの温度分解能、統合された冷却補正機能を備え、工業試験施設向けのGB/T213規格に完全に準拠しています。

詳細を学ぶ

用途	説明	主なメリット
発電所燃料分析	微粉炭ボイラー供給炭、原炭備蓄、混焼燃料ブレンドの総発熱量および正味発熱量の測定。	熱効率監視の保証、燃焼空気比の最適化、および燃料在庫コスト計算のサポート。
石炭採掘および選炭	選炭工場における原炭、中炭、洗炭、高灰分廃棄脈石の品質等級付け。	正確な契約等級付けを促進し、選別効率を向上させ、商業的引渡し基準への準拠を検証。
冶金用コークス評価	鋳物用コークス、高炉用コークス、および炭素質還元剤の熱エネルギー評価。	製鉄および製錬作業における熱収支に不可欠な正確なエネルギー投入データを提供。
石油化学副産物試験	工業用エネルギー回収に利用される固体石油コークス、蒸留残渣、ピッチ副産物の特性評価。	規制条件下での高硫黄および高密度炭素画分の再現性のある発熱量指標を提供。
商業品質検査	独立した第三者検証、仲裁取引紛争試験、および輸出入または国内輸送のためのコンプライアンス認証。	GB/T 213-2008基準に厳密に従い、安息香酸に対して0.1%の再現性を持つ法的根拠のあるデータを提供。
環境廃棄物発電	固形燃料（RDF）、加工済み固形廃棄物ペレット、農業バイオマス廃棄物の発熱量プロファイリング。	可燃性エネルギー収量とスラグ発生傾向を特定し、火力ボイラーにおける経済的実現可能性を評価。

パラメータカテゴリ	仕様属性	値 / 特性 (KT-TE1)
モデル名	機器番号	KT-TE1
熱力学的性能	有効熱容量	約 10,500 J/K
	温度分解能	0.0001 K
	試験再現性 (発熱量)	≤ 0.1% (認定安息香酸)
測定および環境	試験規格適合性	GB/T 213-2008に完全準拠
	分析サイクル時間	1テストランあたり約15分
	温度測定範囲	0°C ~ 65°C
	動作周囲温度	5°C ~ 40°C
	分注 / 定量誤差	≤ ±0.1 g

パラメータカテゴリ	仕様属性	値 / 特性 (KT-TE1)
容量	外側水ジャケット容量	50 L
	内側水筒容量	約 2.3 L
点火パラメータ	点火回路電圧	24 V
	点火タイミングパラメータ	6分間のプログラム点火サイクル
制御およびインターフェース	オペレーティングシステム	対話型ガイド付きUIを備えたWindows OS
	熱容量校正	マイクロコンピュータ制御による自動校正
	データ処理機能	データベース保存、表作成、結果編集、自動印刷
	冷却補正	統合型熱力学的冷却補正システム
電気仕様	動作電圧	AC 220 V $\pm$ 10%, 50 Hz
	総消費電力	< 300 W